

声

業界の



● 山梨県オートバイ事業協同組合

理事長 西谷伸司氏

業界の現況は？

本組合では、二輪自動車市場の活性化や個々の事業者の経営効率化などを目的として平成23年に設立し、バッテリーや点検ステッカーなどの二輪自動車用品の共同購買や一輪自動車ローン等の斡旋、二輪自動車業界の情報提供事業を実施するとともに、当業界の全国組織である全国オートバイ協同組合連合会に加盟し活動を行っています。

二輪自動車の売上は景気に左右されやすく、近年では新車の販売台数に比べ、粗利が少ない中古車の販売が多くなっています。また、国内出荷台数の減少により市場も縮小傾向にあります。しかし、本組合としては、組合員に対して経営・知識・技術の向上を図るための講習会や、全国オートバイ協同組合連合会が発行する「AJNEWS」配布を通じた情報提供などを行い、業界全体で団結し、二輪自動車の需要喚起や業界の発展を目指しています。

今後の展開は？

今後は、お客様に対して今まで以上に安価で良質な商品とサービスを提供するため、共同購買事業の強化を図り、組合員に積極的な利用を呼びかけたいと思います。

また、一輪自動車ローンや保険、オークション等の斡旋に加え、今年度は、山梨県警察本部生活安全課とも連携し、一輪自動車の盗難を抑止するための2ロックキャンペーンの推進やレンタルバイク事業などを実施していく予定です。

その他、250CC以下の普通自動車二輪車には車検がないため、国土交通省と連携し、定期点検ステッカーを発行し、お客様に定期的に点検を受けていただく環境を整え、二輪自動車を楽しく安全に乗っていただけのような環境づくりも併せて行っていきます。



定期点検ステッカー